

令和 4 年 6 月 20 日
大臣官房技術調査課
国土技術政策総合研究所

建設現場の生産性を向上する革新的技術を募集します

～建設現場の生産性を飛躍的に向上するための

革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト～

国土交通省では、令和 4 年 6 月 20 日～7 月 20 日の間、建設現場の施工の労働生産性や品質管理の高度化等を図るための革新的技術について公募します。

国土交通省では、建設現場の生産性向上を目指す i-Construction と、統合イノベーション戦略（H30.6.15 閣議決定）を受け、「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」を平成 30 年度より開始しました。

本プロジェクトは、建設現場における革新的技術の導入により建設現場の飛躍的な生産性向上を目指します。

このたび、令和 4 年 6 月 20 日から 7 月 20 日の間で以下のとおり公募します。

1. 公募対象技術

次の対象技術Ⅰ又はⅡの技術を公募します。なお、各技術は国土交通省等発注の既契約工事の建設現場において、2022 年度に試行します。

対象技術Ⅰ：AI、IoT を始めとした新技術等を活用して土木又は建築工事における施工の労働生産性の向上を図る技術

対象技術Ⅱ：データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術

2. 公募スケジュール

2022 年 6 月 20 日 公募開始

2022 年 7 月 20 日 公募締切

2022 年 9 月上旬（予定） 審査結果公表・通知

※スケジュールは、審査状況等により変更することがあります。

※本公募に関する詳細は、下記の国土交通省 HP に掲載しております。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_000895.html

問い合わせ先

（取組内容について）

大臣官房技術調査課 藤浪、荒井

TEL：03-5253-8111（内線 22353、22306）、03-5253-8221（直通）、FAX：03-5253-1536

（公募について）

国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター社会資本システム研究室 山口

TEL：029-864-2211（内線 3732）、029-864-7859（直通）、FAX：029-864-2547

- 建設現場の生産性向上や品質管理の高度化等を図るため、PRISM予算により、AI、IoTを始めとした新技術や建設現場から得られるデジタルデータを活用した革新的技術を公募。

<スケジュール>

| | |
|------------------|------------|
| 2022年6月20日～7月20日 | 公募期間 |
| 2022年7月21日～8月 | 書類審査・ヒアリング |
| 2022年9月上旬 | 審査結果の公表・通知 |
| 2022年10月 | 契約締結 |
| 2022年10月以降～ | 現場試行 |

<応募要件>

- 以下を含むコンソーシアム(予定者を含む)
 - ✓国交省等の発注工事を受注している建設業者
 - ✓IoT・AI等関連企業等(建設業者以外の者)
- 提案内容を2022年度に現場で試行
- 取得データはクラウド環境等により、随時、発注者等と共有

<技術提案内容>

I. AI、IoTを始めとした新技術等を活用して土木又は建築工事における施工の労働生産性の向上を図る技術
AI、IoTを始めとした革新的技術を活用し、以下の4つのテーマにより労働生産性の向上^{※1}を図る技術の提案を求める。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ①非接触下における施工管理の効率化技術 | ②施工の安全性向上に資する技術 |
| ③交通状況を的確に認知した交通誘導技術 | ④トンネル掘削の作業進捗を自動的に把握する技術 |

- ただし、作業員に限定した健康管理や安全管理に関する提案は対象外とする。

※1 作業の高度化、作業員の省人化、施工時間の短縮、休日の拡大など

II. データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術

取得したデータを活用することにより、現行の品質管理手法を代替することができると思われる技術^{※2}の提案を求める。

- ただし、当該手法を現場実装する際に、国土交通省が規定する各種基準が隘路になっているものに限る。

※2 現行基準における試験方法や数値等の代替手法、監督・検査・確認の代替手法、書類の削減・簡素化及びこれらを通じて品質自体の信頼性を高める手法など